



## 関屋川をきれいにする会



堤防の草刈

関屋川は高浜町の西部に位置し、源流は京都府舞鶴市との境界にある三国岳から発しています。高浜町の水がめとして、三松地区に高浜町上水道センターがあり、年間160万tの地下水を上水道として供給しています。

関屋川をきれいにする会は平成14年1月に有志の集まりとして発足して、現在も29名が活動しています。年1回総会を開いて活動計画を立てています。主な活動として、4月～10月の毎月第4日曜日に関屋川堤防の草刈・清掃活動を行い、関屋川の環境保全に取り組んでいます。また、関屋川へ少しでも多くの方に足を運んでもらい、川の生物や植物に興味を持ち、守るべき自然を感じてもらうためのきっかけとして、毎年4月中旬から5月上旬まで約60本の「鯉のぼり」をあげ、環境保全のための啓発活動にも取り組んでいます。

最近では、鮭の遡上や「あられがこ」の生息が見られるようになり、ますますこの貴重な川、自然を大切に守っていかなくてはならないと感じています。今後は、川の近くに看板などを設置し、訪れた方たちに関屋川の「地域の水がめ」としての役割を知ってもらうための活動を展開する予定です。地域の水がめに恥じない河川になるよう、ボランティア活動を行いながら、この大切な河川を守って行きたいと思っています。

(関屋川をきれいにする会事務局)



総会の様子



鯉のぼり

## 越前町立常磐<sup>ときわ</sup>小学校



本校は越前町の東部に位置し、標高100メートル前後の丘陵地で広葉樹が多く、豊かな自然環境に恵まれた、児童数42名の小規模校です。児童はここ数年来、次のような活動を行っています。

**親子で常磐地区探検** 親子で常磐の史跡を巡り、地域の宝(大杉・大銀杏・神社・天王川・旧道等)を知る活動を行っています。自然に親しむと同時に、歴史や謂われを知って地域を再認識しました。また、歩きながらゴミ拾いをして、ふるさとの環境美化について考える好機にもなりました。

した。

**ふれあい田活動** 年間を通して行われる学校田での餅米の体験活動は、「おらが地域の学校」といった学校への協力を惜しまない老人会の指導の下で、約20年間も続けています。児童は田植えの後、「田んぼの観察」を継続的に行いながら、稲の生長の様子だけでなく、田んぼに住む生物や植物を観察しています。絶滅危惧種の「シヤジクモ」やタ



ニシ・ヤゴ・ヒメゲンゴロウなど多くの生物を知るとともに、稲にとっての良い環境を学び生活環境への関心を高めています。

**野鳥の観察学習** 学校裏庭には、春にウグイス・キセキレイ・シジュウカラ・ヤマガラが姿を見せ、児童は野鳥の生態に興味関心を持っています。近くの「プラントピア」では植物や野鳥の観察学習を行い、内容を全校児童や保護者・地域住民に発信し、自然保護への啓発活動を行っています。今後も地域に根ざした自然環境保全や学習を展開していきたいと思っています。

(越前町立常磐小学校 小柳 千代)

